

令和7年10月17日更新

[更新ページ](#) ...

[追加ページ](#) ...

※ 新規設定

防災基礎

(呼びかけ編)

大竹市
危機管理課



公開先
大竹市HP
防災研修資料

避難の呼びかけ体制

呼びかけ体制



令和2年度～ 広島県が各市町と共同で推進中の事業
平成30年7月豪雨の教訓に基づき、住民に**早めの避難を促す**ため、呼びかけを開始するタイミングや、呼びかけ方法などのルールを決めて、**自主防災組織**が大雨災害に対して、**効率的で効果的な**呼びかけを行う**仕組み**

呼びかけ体制づくりは、次に示す5つのステップを基本として進めていきます。



**ステップ
アップ訓練**
大竹独自の
訓練方法

大竹市
独自

防災基礎
講習

地域防災タイムライン
組織作り指導

情報伝達
(避難)訓練

振返り

①個別
相談指導

②個別研修

③呼びかけ訓練

呼びかけ体制

ステップアップ訓練

令和7年度
要領変更



6月：希望調査（各自主防災組織会長宛に送付）

7月：希望回答（自主防災組織毎に回答）

原則
ステップの省略
はできません。



2巡目～
繰り返し
希望選択

- ④ 補助金（最大2.5万円）
- ③ 呼びかけ訓練

② 個別研修

1巡目
希望選択

- ④ 補助金（最大10万円）
- ③ 呼びかけ訓練
 - ・実践
 - ・検証

② 個別研修

- ・基礎知識の習得
- ・訓練方法の検討

① 個別相談指導

- ・疑問解消
- ・方針の決定

一旦終了
次年度再検討

一旦終了
次年度再検討

個別相談指導

講師：広島県自主防災アドバイザー

対象：自主防災組織

内容：呼びかけ体制の取組に関する相談指導

- (例)
- 組織強化
 - 活動活性化
 - 訓練内容

実績(内容)

令和5年 2月 玖波5丁目(活動活性化の指導)

令和5年 3月 元町1丁目(訓練内容の指導「地震津波訓練」)

令和5年12月 玖波1丁目(活動活性化の指導)

令和6年12月 小方1・2丁目北(活動活性化の指導)

令和7年 1月 黒川連合(活動活性化の指導)

令和7年 2月 油見連合(組織強化の指導)



ステップアップ訓練

個別研修

令和7年度
要領変更

1巡目

時間	実施項目	講 師
90分	防災基礎講習	大竹市職員
30分	地域防災タイムライン説明	広島県 自主防災アドバイザー
60分	まちづくり・組織づくり指導 ※	
30分	呼びかけ訓練実施調整（訓練をする場合のみ）	

※ DIG/WS集合訓練未実施の4組織（小方2、大人原大迫、広原、谷尻）
が参加する場合は、DIG/WSを含めた内容で実施

2巡目～

時間	実施項目	講師
30分 ～90分	防災基礎講習 (地域防災タイムライン)	大竹市職員

ステップアップ訓練

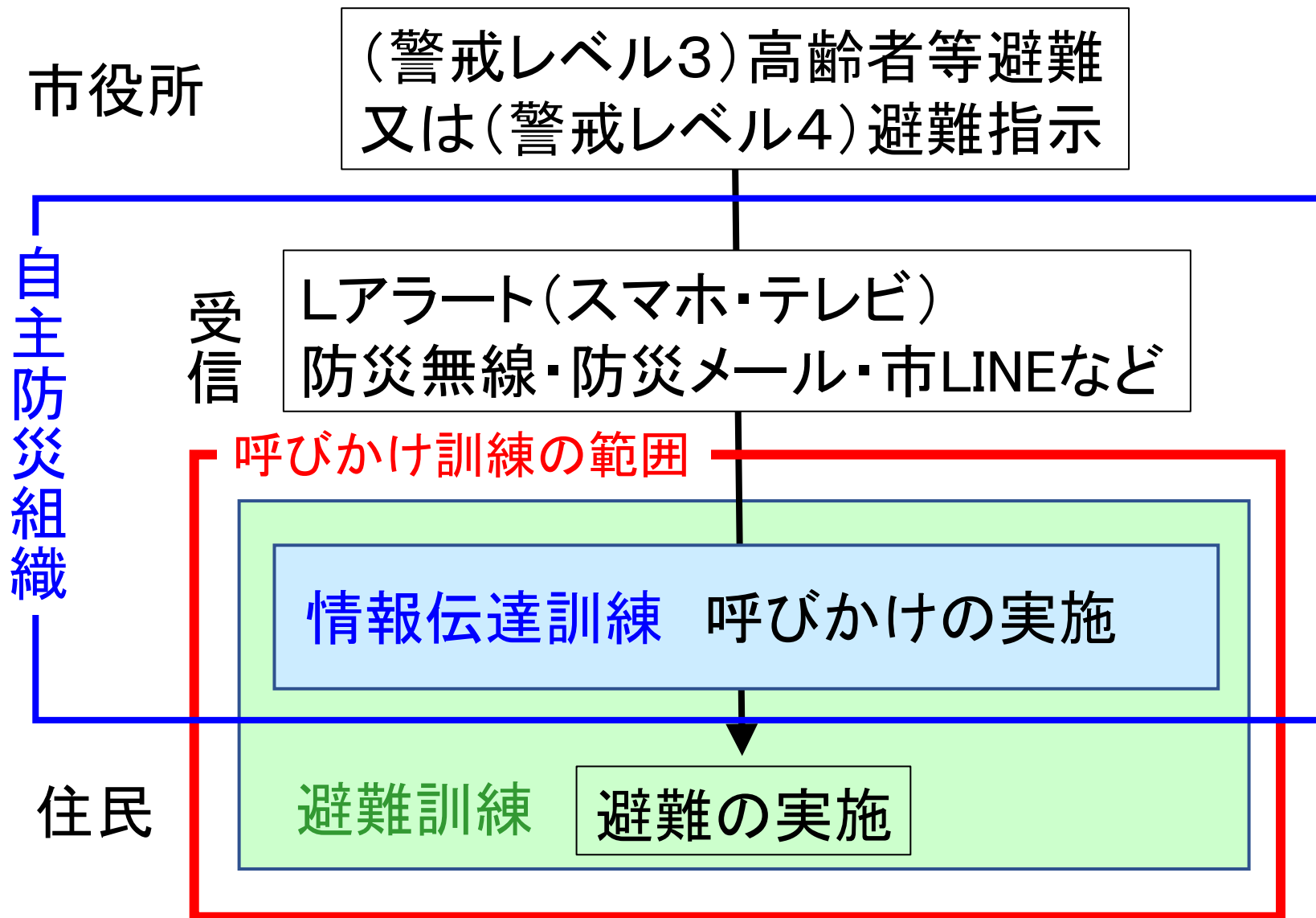
呼びかけ訓練

令和7年度
要領変更



区分		1巡目	2巡目～
情報伝達訓練 又は 避難訓練 (30分～1時間 程度)	一般的 な地区	土砂・洪水想定	土砂・洪水想定 又は 地震・津波想定
	土砂・洪水 のない地区	地震・津波想定	
振返り(30分程度)		要実施	要実施
講 師		自主防災 アドバイザー	市職員

(土砂・洪水)呼びかけ訓練の基本的な流れ



(地震・津波ケース1)呼びかけ訓練の基本的な流れ

政府
気象庁

南海トラフ地震臨時情報
(巨大地震警戒(又は注意))発表

受信

スマートホン(政府発信)
市防災メール・市LINE(市役所発信)
テレビ(政府発信)

呼びかけ訓練の範囲

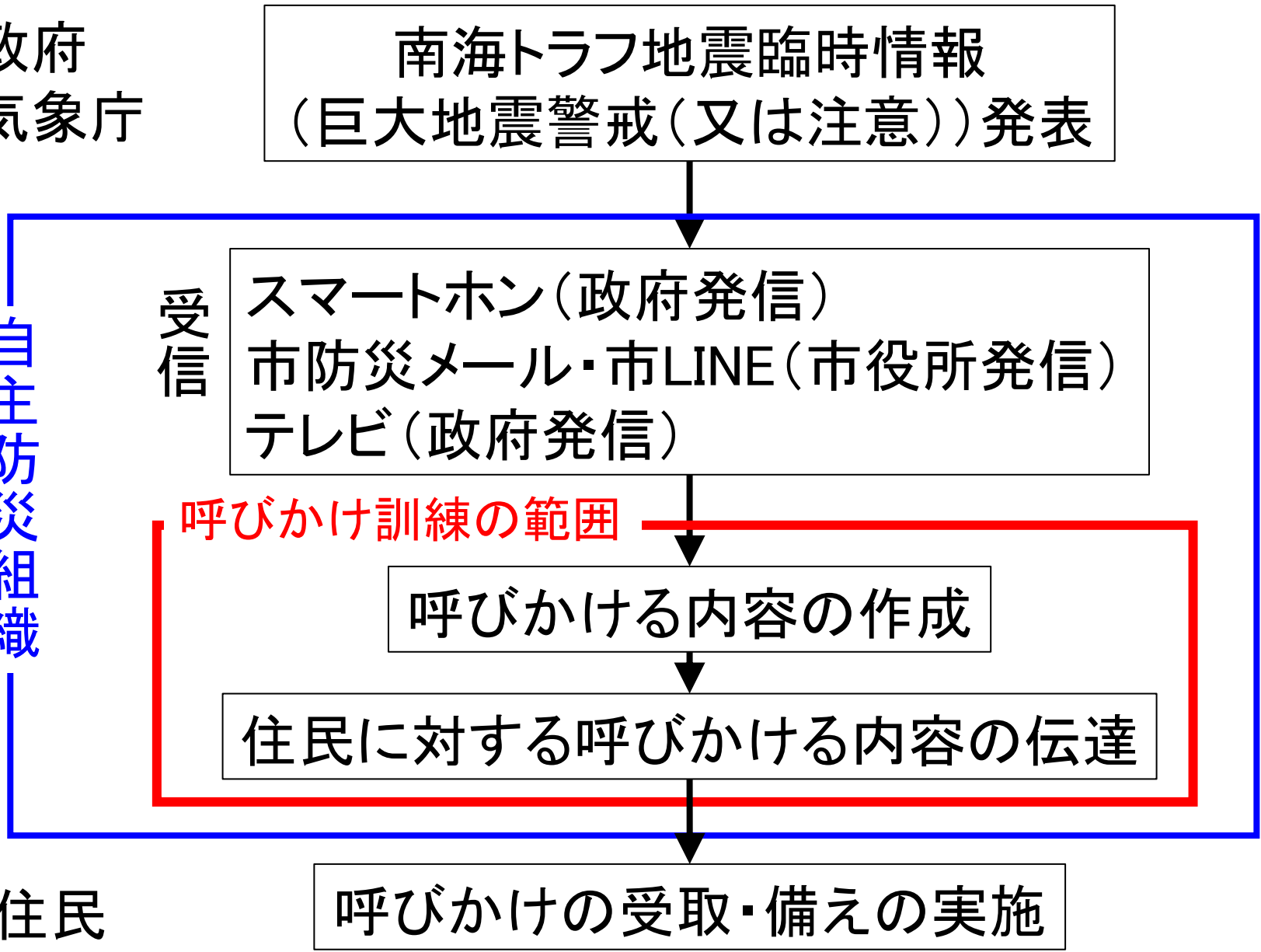
呼びかける内容の作成

住民に対する呼びかける内容の伝達

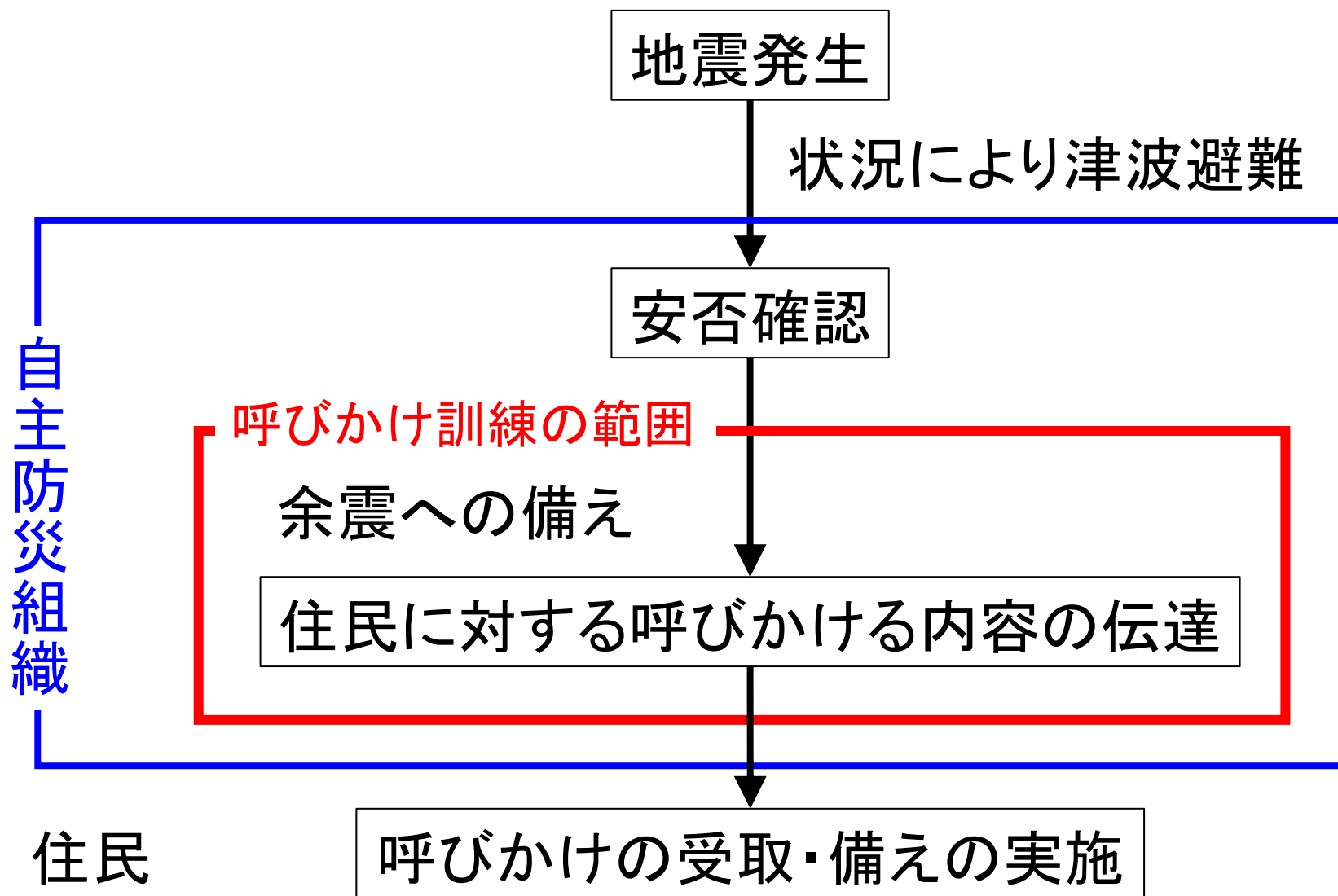
自主防災組織

住民

呼びかけの受取・備えの実施



(地震・津波ケース2)呼びかけ訓練の基本的な流れ



大竹市 呼びかけ体制訓練 実績

対 象	R2	R3	R4	R5	R6	R7
集合型 訓練	18組織	10組織	6組織			
ステップ アップ 訓練		2組織 4回	2組織 4回	3組織 4回	6組織 8回	12組織 16回

[illegible]

組織名	総括		R2-4	R3		R4		R5		R6		R7				
			集合型 DIG/WS	個別 DIG WS	訓練	個別 DIG WS	訓練	相談	個別 DIG WS	訓練	相談	研修	訓練	相談	研修	訓練
51 比作	未		○													
52 安条	未		○													
53 前飯谷	未		○													
54 後飯谷	未		○													
56 玖波1丁目	済	●	○					○				○	◎		○	●
59 玖波4丁目	未		○													
60 玖波5丁目	未		○													
61 玖波6丁目	未															
62 玖波7丁目	途中	○	○											○		
63 玖波8丁目	済	◎	○												○	◎
64 大人原・大迫	未															
66 松ヶ原町	済	◎	○							◎						
67 広原	未															
68 谷尻	済	◎												○	○	◎
69 後原	未		○													
70 小栗林	未		○													
71 大栗林	未		○													
72 谷和	未		○													
実績まとめ	済	●	3	凡例○途中 ◎済(初回) ●済(複数回) 助成金交付 □10万円 ■2.5万円 青文字: R7予定 赤文字: R7終了済												
	済	◎	8													
	途中	○	5													
	未		25													
	計		41													

地域防災タイムライン

ご自身の避難について考えてみましょう！

日頃からの備え

自宅の災害リスク

▶ ハザードマップ上で自宅周辺に色が塗られている場合は、口に"✓"してください。



土砂災害



洪水

まずはこれ！ 防災グッズチェックリスト

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> 飲料水(1日1人3リットル×3日) | <input type="checkbox"/> 防寒具・アルミブランケット |
| <input type="checkbox"/> 食料(人数×3日) | <input type="checkbox"/> ガムテープ・軍手(人数分) |
| <input type="checkbox"/> モバイルバッテリー | <input type="checkbox"/> 靴・スリッパ |
| <input type="checkbox"/> 携帯ラジオ | <input type="checkbox"/> ホイッスル |
| | <input type="checkbox"/> 簡易トイレ |
| | <input type="checkbox"/> 救急セット |

※ その他グッズ一覧は、右のQRコードを参照⇒



情報収集ツール

気象情報
避難情報の収集



テレビ・ラジ



防災メール



防災行政無



線
防災アプ
リ

避難のタイミング

避難に支援が
必要な人

(高齢者、障がいのある方、
乳幼児、妊婦など)



いる 警戒レベル3 高齢者等避難で避難



いない 警戒レベル4 避難指示で避難

避難する場所

- ▶ 避難先は2つ以上確保しておきましょう。
- ▶ 安全な場所にある、親戚・知人宅やホテルなども避難先になります。

と

地域防災タイムライン

黒川連合

この地域では、大雨が降った際に、



土石流が崩れ



洪水

が発生する危険があります。

災害が起こる可能性が高い時には、

**ご近所で声を掛けあって
早め早めに避難する
必要があります。**

▼ここが大事！ 明るいうちに 家族やご近所と声をかけあって避難



特に、高齢者等には警戒レベル3で声かけを

～避難訓練などの際に、この用紙を活用してください～
避難する際の声掛け先

例) 電話・戸別訪問など

名 前

連絡方法

名 前

連絡方法